

浜松医科大学眼科専門医研修ネットワークプログラム (浜松医科大学医学部附属病院)

1 はじめに

当プログラムにおいては、ほぼすべての眼疾患に対応できる医師を育成するために、各専門分野の上級医師の指導と、バランスのとれたカリキュラム、特に網膜疾患と小児眼科に強いことを特徴としています。浜松医科大学医学部附属病院と、静岡県西部～富士宮市（県東部）の医療圏をカバーする下記の専門研修連携9施設と、その他の地域を含む関連施設を、研修医/専攻医の希望や希望専門分野に合わせて選択的にローテーションすることにより、眼科専門医が研修すべき、ほぼすべての手術の実践が可能となります。



プログラムに参加している指導医は、角結膜、緑内障、網膜硝子体疾患、弱視斜視等の各分野の専門別学会で発表を重ねている経験豊かな医師が担当しています。特に網膜疾患、小児眼科疾患に強く、難治性網膜手術治療、弱視斜視治療から、遺伝相談、就学指導まで幅広い研修が可能となります。

働き方改革の実践やサブスペシャリティの習得など時代にマッチしたプログラム作成に注力しており、眼科医としてのキャリア形成を長期的に考え、専門医資格取得後も将来進む道の選択肢を広く持てるシステムが構築されています。

プログラム統括責任者 浜松医科大学医学部眼科教授 兼子 裕規

2 目的

静岡県眼科専門医研修プログラムは、初期臨床研修を終えた医師を対象としています。

- (1) 眼科は高度な専門性を要求される分野です。眼科専門医として要求される一般眼科学に精通し、さらに特定の分野において専門性の高い眼科診療に対応できる眼科専門医を養成します。
- (2) 大学病院、市中病院それぞれの利点を活かし、一般診療と専門診療のいずれにも対応できるだけの、必要かつ十分な技術を身につけることができます。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

浜松医科大学医学部附属病院眼科

浜松医科大学医学部附属病院では、角結膜疾患、緑内障、白内障、網膜硝子体疾患、ぶどう膜炎、神経眼科疾患、弱視斜視等、あらゆる分野の紹介患者があり、眼科専門医が研修すべき、ほぼすべての手術を施行しています。各プログラムの疾患の基本について研修を行い、基本的検査、診断技術および処置を習得し、それぞれのプログラムの到達目標をめざします。周産期母子センター、外来化学療法センター等を備えた総合病院なので、他科との連携委員

を中心に、あらゆる全身疾患に関わる眼症状も研修します。また、学会報告や論文作成の機会も豊富にあります。

(2) 専門研修連携施設

① 総合病院聖隷三方原病院 眼科

眼科の手術症例の豊富な高度医療を行う中核病院

② JA 静岡厚生連 遠州病院 眼科

浜松駅に近い立地条件のよい総合病院

③ 中東遠総合医療センター 眼科

眼科の手術症例の豊富な中東遠地区の中核病院

④ 焼津市立総合病院 眼科

眼科の手術症例の豊富な静岡県中部地区の中核病院

⑤ JA 静岡厚生連静岡厚生病院 眼科

静岡駅に近い立地条件のよい総合病院

⑥ 静岡赤十字病院 眼科

眼科の手術症例の豊富な高度医療を行う中核病院

⑦ 富士宮市立病院 眼科

眼科の手術症例の豊富な静岡県東部地区の中核病院

⑧ 磐田市立総合病院 眼科

眼科の手術症例の豊富な中東遠地区の中核病院

⑨ 浜松医療センター 眼科

眼科の手術症例の豊富な静岡県西部地区の中核病院

その他の関連施設として、国立成育医療研究センター（小児医療）、静岡県立こども病院（小児医療）、御前崎総合病院（僻地医療）、浜松北病院（地域医療）、浜名病院（地域医療）があります。

4 専攻医受入数

手術手技の習得もプログラムに入っており、指導可能専攻医数に限界があります。2026年度の新規の受入数は6人とします。

5 研修期間

① プログラム全体の研修期間は4年間（48ヶ月）です。

② 1年目か2年目に大学病院で研修します。浜松医科大学附属病院以外は、上記の9病院と関連施設で研修します。3年目～4年目は、浜松医科大学附属病院か、上記の9病院と関連施設を選択して研修します。

6 研修計画（例）

卒後3年目の医師の研修計画（例）

1年目 ～	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
----------	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----

2年目												
	専門研修基幹施設を1年間、上記の7つの専門研修連携施設と関連施設のうち1つの病院で1年間研修											
3年目 ～	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4年目	上記の7つの専門研修連携施設と関連施設、もしくは専門研修期間施設で研修											
5年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	○専門医試験受験						◎認定					

7 問い合わせ先

○連絡先

〒431-3192 浜松市中央区半田山1-20-1 浜松医科大学眼科 町田智子

E-mail : tomo-mcd@hama-med.ac.jp

電話 053-435-2256 Fax 053-435-2372

○プログラム責任者

<http://hama-med-ganka.jp/>

浜松医科大学眼科 兼子裕規 E-mail : h-kaneko@hama-med.ac.jp

8 「静岡県キャリア形成プログラム」における取扱い

(1) 領域、プログラムリーダー

領域：眼科 プログラムリーダー：眼科教授 兼子裕規

(2) キャリア形成プログラム受入見込み数

「4 専攻医受入数」の内数 2名程度まで可能

(3) 具体的なコース

後期研修、後期研修後の7年間のうち4年間で医師少数区域または医師少数スポットで勤務

初期研修	後期（専門）研修	後期（専門）研修後
2年	4年	3年
県内病院	【基幹病院】 浜松医科大学附属病院（2年間） 【連携病院】 (4)に記載の医療機関 (2年間)	(4)に記載の医療機関

(4) 勤務する医療機関

二次医療圏	後期（専門）研修	後期（専門）研修後
賀 茂		
熱海伊東		
駿東田方		
富 士	<u>富士宮市立病院</u>	<u>富士宮市立病院</u>
静 岡	静岡赤十字病院	静岡赤十字病院
志太榛原	焼津市立総合病院	焼津市立総合病院
中東遠	<u>中東遠総合医療センター</u> <u>磐田市立総合病院</u>	<u>中東遠総合医療センター</u> <u>磐田市立総合病院</u>
西 部	総合病院聖隷三方原病院 浜松医療センター	総合病院聖隷三方原病院 浜松医療センター

※下線は、医師少数区域、医師少数スポットに所在する病院

(5) 取得できる資格

日本専門医機構 眼科専門医

(6) 問い合わせ先

○連絡先

〒431-3192 浜松市中央区半田山 1-20-1 浜松医科大学眼科 町田智子

E-mail : tomo-mcd@hama-med. ac. jp

電話 053-435-2256 Fax 053-435-2372

○プログラム責任者

<http://hama-med-ganka.jp/>

浜松医科大学眼科 兼子裕規 E-mail : h-kaneko@hama-med. ac. jp